

中学部だより

総合的な学習の時間について



総合的な学習の時間は、体験的な活動を通して、

自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断したり、問題を解決したりする力

学び方やものの考え方を身に付け、主体的、創造的に自分自身の生き方を考えることができる力

を、各教科で身に付けた知識や技能等と関連付けながら、学習や生活において生かせるようになることを目標としています。

1年生は「泉ヶ丘中学校との交流及び共同学習」

初めて、校区の同学年の中学生と交流及び共同学習をする機会に向けて、歌や合奏の発表練習を行ったり、校内案内の練習をしたりしました。当日は、校内を案内し、ボルタリング体験活動をしました。校内を案内する際は、緊張した様子でスタートしましたが、少しずつ慣れてきて、練習してきた成果を発揮することができました。ボルタリングの活動では、泉ヶ丘中学校の生徒と一緒に楽しんだり、優先的に使わせてあげたりする等、お互いに交流を楽しむことができました。



2年生は「進路学習」

軽作業を通して、作業に取り組む姿勢や道具の扱い方等を学びました。実際に、部品の組み立てや、重さを量る、仕分け作業、袋詰め等を行いました。また、様々な職種の中から自分に合いそうな仕事や好きな仕事を選んだり、調べたりしました。事業所等も調べ、そこまでの行き方等を調べたりもしました。校外学習で『榎島福祉の園』行って、見学やお仕事体験もさせていただきました。学習で進めてきた内容を、実際に体験したことにより、より具体的に将来に向けての学びに繋がりました。



3年生は「泉ヶ丘中学校との交流及び共同学習」

事前学習でタブレット端末を使ったり、紙を切って貼ったりして自己紹介カードを作成しました。そして、そのカードを使って動画編集を行い、自己紹介動画を作成しました。当日は、司会進行やペタピングのルール説明、感想発表等の役割分担を、しっかりとやりきることができました。初めは緊張で表情が固い生徒もいましたが、時間が経つにつれて笑顔もたくさん見られました。3年目ということもあり、泉ヶ丘中学校の生徒とも自然と会話をしている素敵な場面もありました。

